

令 和 5 年 4 月 14 日  
新 潟 市 西 部 地 域 下 水 道 事 務 所

## 地域ゆかりのデザインマンホールを新津郵便局で展示

風景入り日付印デザインの採用記念として 5月8日から6月9日まで

普段は地中に埋まっていて見えない下水道が、住民にとって身近な親しみやすい存在となるための広報活動の一つとして、市ではデザインマンホールの設置・展示・マンホールカードの頒布などを行っています。

令和5年5月5日から、新津郵便局の風景入り日付印が新潟市秋葉区で使用しているデザインマンホールの意匠となることを記念して、このデザインマンホールの実物を新津郵便局の窓口で展示します。

あわせて、今季よりJ1リーグに昇格した地元サッカーチーム・アルビレックス新潟のデザインマンホールも展示します。このマンホールは令和元（2019）年に市と民間事業者との共同開発により制作され、日本初の「しゃべるマンホール」として、約1か月の間、新潟駅南口・万代口に設置されました。この取り組みは、国土交通省の令和2年度（第13回）「循環のみち下水道賞」の国土交通大臣賞（広報・教育部門）を受賞しています。

つきましては、市民の皆様への広報にご協力をおねがいたします。

展示期間： 令和5年5月8日（月）から令和5年6月9日（金）まで  
※最終日の6月9日（金）は16時までの展示

展示場所： 新津郵便局（新潟市秋葉区新津本町2-4-32）1階 窓口ロビー



新津郵便局 風景入り日付印



展示予定マンホール



左：新津地域のデザインマンホール 右：アルビレックス新潟マンホール



お問い合わせ先：新潟市下水道部 西部地域下水道事務所 担当：阿部、田中

〒950-1111 新潟市西区大野町2843番地1（黒埼出張所3階）  
TEL：025-370-6370 MAIL：seibugesui@city.niigata.lg.jp

## 展示マンホールの概要



### 「花とみどりと石油の里」マンホール

設置開始は1990年で、旧新津市時代のマンホール蓋です。新津市のキャッチフレーズであった「花とみどりと石油の里」とともに、新津を特色づける「鉄道」、「石油」、「花」のモチーフとして、蒸気機関車、油井やぐら、サツキの花がデザインされています。

現在も、新津美術館周辺ほか新津地域に下水道マンホール蓋として設置されています。

また、このデザインのマンホールカード（※1）は、秋葉区の新津鉄道資料館で配布されています。



### アルビレックス新潟 シャベるマンホール

設置は2019年（7月26日から8月30日まで）。

まちづくりへの活用や情報発信効果、耐久性などの効果検証のための社会実験を目的に制作され、公道での設置は日本初となる「シャベるデザインマンホール蓋」として、新潟駅南口広場・万代口広場の2か所に設置されました（※2）。

アルビレックス新潟が開港150周年にあわせて作成したオリジナルのデザインで、選手たちがJ1昇格への意気込みや新潟市のお気に入りについて語るしかけになっていました（現在、音声は出ません）。

普段は新潟市 下水道管理センター1階のロビーに展示されています。

※1 【参考】新潟市公式ホームページ “「マンホールカード」2種類配布中！”  
<https://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/jyogesuido/gesui/oshirase/mhcard.html>

※2 【参考】新潟市公式ホームページ “【実施終了】シャベるデザインマンホール～アルビレックス選手が意気込みを語る！！～（2019年）”  
<https://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/jyogesuido/gesui/info/albirexmanhole.html>